



万燈通信

太田市立休泊中学校
学校通信 第10号
令和6年12月23日

『あいさつ、清掃、ボランティア』を進んで行う休泊中生徒

人権集中学習

休泊中学校では、12月2日（月）から12月6日（金）までの間、人権集中学習を行いました。初日には人権集会を行い、学校長より講話を行った後に各学年ごとに人権に関わるDVDの視聴を行いました。

校長講話の中で「人権問題を解決できるのは誰か？」との問いかけを行ったところ、多くの生徒が「自分たち」と答えていました。法務省が作成している人権週間ポスターには「『誰か』のことじゃない」という言葉が書かれています。今後も様々な人権問題について、自分たちのこととして考えを深めていってほしいと思います。

＜PTAセミナーで唐澤選手をお招きしました＞

パリ・パラリンピック陸上で銀メダルを獲得した唐澤剣也選手をお招きして、PTA セミナーを開催しました。人権学習の一環として、PTA 本部の皆様が中心となり、企画や運営をしていただいたものです。

当日は唐澤選手から、「視覚障害とは」「パラ陸上の紹介」「パラ陸上を通して感じたこと」といった内容のお話やクイズなどとともに、テザー体験などもさせていただきました。

「努力しても必ずしも夢や目標に届くわけではないが、必ず近づきます」「自分が頑張れば、周りの人は応援してくれます」「時間はみんなに平等にある」といった唐澤選手の言葉に、生徒たちは真剣に耳を傾けていました。

〔準備から当日の運営までご協力をいただいたPTA 本部の皆様、貴重な機会を設けていただき、ありがとうございました。〕

＜生徒会によるいじめ防止活動＞

生徒会の発案により「笑顔あふれる休泊中にするため、いじめを0に」というテーマで各クラスの学級会の時間に話し合いを行いました。さらにそこから出てきた意見を生徒会本部・中央委員会で検討した結果、「異学年交流を行う」という案と「リフレーミング」という2つの案に絞られたことから、『リフレーミングを実践しよう』というテーマで12月13日（金）の放課後に生徒集会を開くことになりました。

一人一人の生徒がまず「自分の短所」を考えた後に、縦割りのグループで「短所」を「前向きな言葉に言い換える」という活動を行いました。活動後の振り返りでは、「私がいやだと思っていたことも、周りの人から見ると良いところだと思えるようになりました」「リフレーミングで学校全体を明るくしていきたい」などの声が聞かれました。

自分たちで考え、行動できる休泊中の生徒は本当に素晴らしいと感じています。



学校閉校日の連絡先について

学校閉校日（12月28日～1月5日）に緊急連絡の必要がある場合は、「欠席・遅刻連絡フォーム」へお願いします。大きな事故やけが等、緊急の場合のみの対応となりますが、よろしくお願いたします。なお、連絡に対する学校からのお返事が必要な場合も、お時間をいただく場合があるかもしれません。あらかじめご承知願います。

【3学期始業式について】 1月7日（火） 制服登校、上履き、体育着等持参、給食後放課

様々な場面で活躍をしています

これまでお伝えできなかった表彰についてご紹介します。ここでご紹介する表彰以外にも、様々な場面で休泊中の生徒は活躍をしています。今後も、運動、勉強、文化的活動などそれぞれの生徒が自分のよさを生かしながら、自己を高めていってほしいと願っています。

表彰等（敬称略）

- 太田市小・中学校理科研究作品コンクール【優秀賞】○○○○
- 善行少年少女表彰 ○○○○
- 「税についての作文」コンクール【教育長賞】○○○○
- 中学生の税についての作文【優秀賞】○○○○ 【連合会長賞】○○○○
- 重症心身障がい児者父母の会【感謝状】○○○○
- 市内小・中学校読書感想文コンクール 自由読書の部【入選】○○○○、課題読書の部【入選】○○○○
- 群馬県剣道連盟新田太田支部剣道大会中学男子2年の部【第3位】○○○○
- 東毛地区剣道大会【準優勝】○○○○
- 市総合体育大会駅伝競走女子第1区【第1位】○○○○
- 紫紺杯柔道大会 男子団体【準優勝】、女子団体【第3位】
- 太田市民総合スポーツ大会バスケットボール中学生男子の部【優勝】
- 太田市民総合スポーツ大会陸上競技 女子800m【第1位】○○○○、
混成女子300mリレー【第2位】○○○○
- 太田市民総合スポーツ大会空手道競技 男子組手【準優勝】○○○○
男子形【準優勝】○○○○
- 太田市民総合スポーツ大会柔道競技
【優勝】○○○○、○○○○、○○○○
【準優勝】○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○
【第3位】○○○○、○○○○、○○○○
- 館林市スポーツ少年団近接交流柔道大会【優勝】○○○○ 【第三位】○○○○、○○○○
- 全国中学生創造ものづくり教育フェア群馬県大会「創造アイデアロボットコンテスト制御部門」
【審査委員賞】○○○○、○○○○、○○○○
- 全国中学生創造ものづくり教育フェア群馬県大会「生徒作品コンクール」
【優秀賞】○○○○、○○○○
【優良賞】○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○
- 生命保険作文コンクール【群馬県佳作】○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○
- 諸外国交換ユネスコ児童作品展【太田ユネスコ協会会長賞】○○○○
【太田市書道協会会長賞】○○○○ 【太田中央ロータリークラブ会長賞】○○○○
【学校代表】○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○、○○○○
- 全国小中学校児童生徒環境絵画コンクール【丸紅特別賞】○○○○

学校ISOについて

21世紀は循環型社会形成の時代といわれ、消費型社会から循環型社会に適合した人材が求められています。そこで太田市の公立学校では、ISO14001に基づく環境教育を展開し、教職員及び児童生徒の環境意識の醸成・向上と環境に配慮した学校運営を行っております。

休泊中学校でも「日常の生活等における環境活動（エコ）」「授業における環境教育（教育）」「学校の環境設備の管理（設備）」「保護者への啓発活動（啓発）」の4つの柱で、学校ISOを推進しています。

ちなみに「日常の生活等における環境活動（エコ）」は、電気、水道等を無駄に使わないようにするとともに、ゴミの減量を図ることなどを毎日の学校生活の中でも実践しています。

また「授業における環境教育（教育）」では、各教科、道徳、総合的な学習の時間等において環境教育の学習を展開しており、休泊中では下の表のように各教科等における力点を設け、関連する単元で学習を行っています。

環境教育で何よりも大切な事は、学んだ事を生活の中で実践していくことです。地球環境のあり方について自ら考え、主体的に行動できる力を育成していくためにも、各家庭におかれましても、エコ活動の実践等についてご協力をお願いいたします。

R6環境教育取組時数一覧（太田市立休泊中学校）

教科等	1年	2年	3年	時数	各教科等における力点（計画書より要約）
国語科	4	4	4	12	筆者の主張等を読み解いていく中で環境について考える
社会科	7	2	3	12	環境問題等から代替エネルギーやリサイクルへの意識を高める
理科	1	0	4	5	物質の性質やエネルギーを「分別」「節電」などと結びつけて捉える
英語科	5	6	6	17	環境問題について自分たちに何が出来るか考え表現する
美術	0	2	0	2	自然と共存するデザインについて知り環境について考える
技術・家庭科	0	2	1	3	生活の中での環境行動について考える
保健体育科	0	0	6	6	健康を保持するため環境と心身の関わりについて理解する
道徳	1	1	1	3	環境問題を身近な問題と捉え、自然を愛護する心情を育てる
総合的な学習の時間	1	7	0	8	体験活動等から環境への理解を深め実践に結びつける
特別活動	2	2	2	6	環境を保持するための実践を行う
学年環境教育時数	21	26	27	74	